

よこはま動物園ズーラシア ヤブイヌの「フキ」が死亡しました



元気なころの「フキ」

よこはま動物園で飼育していたヤブイヌの「フキ」が死亡しましたので、お知らせします。

○ヤブイヌ「フキ」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成21年8月31日(13歳)
- (3) 死亡日時 令和4年12月31日(土)午前8時30分死亡確認
- (4) 死 因 肺炎の疑い
- (5) 経 過 令和4年12月20日ごろから食欲不振となり、28日にはエサを受け付けなくなり、抗生剤の投与を開始しましたが、状態は変わりませんでした。その後も回復はみられず、12月31日死亡を確認しました。

●フキのプロフィール

平成21年8月31日に、よこはま動物園でナン(オス)とベニ(メス)の間に4兄弟の1頭として生まれました。穏やかな性格で、令和元年6月に入園したスマイラー(メス)と仲良く過ごしていましたが、最近は1頭でのんびりと過ごしていました。

展示場に出た際には楽しそうに水浴びをしたり、小屋の中で眠ったりして過ごし、扉を開けると一目散に寝室へ駆け戻ってきていました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ヤブイヌについて

和 名	ヤブイヌ
英 名	Bush Dog
学 名	<i>Speothos venaticus</i>
分 類	食肉目 イヌ科
分 布	パナマからアルゼンチン北部
生 態	南アメリカの森林や草原に広く分布し、特に水辺を好みます。指の間には水掻きのようなものがあり、泳ぎが巧みです。10 頭程の群れで生活し、アグーチなどの小型哺乳類や鳥類・魚介類を中心に、時にはカピバラなどの大型齧歯類を狩ることもあります。尿によるマーキングはオスが片足を上げるのに対して、メスは逆立ちをして行います。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの
当園飼育頭数	5 頭（オス 3 頭、メス 2 頭）※今回死亡した個体を含まず
国内飼育園館	6 園館 15 頭（オス 9 頭、メス 6 頭）※令和 4 年 12 月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。